

## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社タツミ  
 コード番号 7268 URL <https://www.tatsumi-ta.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡嶋 茂  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)木村 英典 (TEL)0284-71-3131  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,189	△26.2	△194	—	△207	—	△188	—
2019年3月期第2四半期	4,321	14.7	98	635.5	121	△1.3	89	2.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △306百万円 ( —%) 2019年3月期第2四半期 326百万円 ( 84.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△31.45	—
2019年3月期第2四半期	15.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	8,499	4,615	41.7
2019年3月期	8,844	4,993	43.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 3,545百万円 2019年3月期 3,864百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,625	△14.2	△110	—	△115	—	△80	—	△13.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 有  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	6,000,000株	2019年3月期	6,000,000株
2020年3月期2Q	4,827株	2019年3月期	4,827株
2020年3月期2Q	5,995,173株	2019年3月期2Q	5,995,173株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移したものの、輸出の減速や機械設備投資の弱さもあり景気は足踏み状態にあります。一方、世界経済は、米中貿易摩擦や中国経済の減速などの影響により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な取引先である自動車業界では、国内の新車販売台数は前年度実績を上回ったものの、世界市場では減速が見られ、米国や中国など主要市場で販売台数が前年実績を下回る状況となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、自動車の世界市場の低迷に加え、前年同期は会計期間変更に伴い海外子会社の9ヶ月間の実績を連結していたこともあり、売上高は3,189百万円（前年同期比26.2%減）と大幅な減収となりました。利益面では、こうした環境下での人件費改善を中心とした利益創出策が思うように進まず、営業損失194百万円（前年同期は98百万円の営業利益）、経常損失207百万円（前年同期は121百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は188百万円（前年同期は89百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）を計上しました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計は、8,499百万円（前連結会計年度末8,844百万円）となり、345百万円減少しました。流動資産は4,123百万円となり576百万円減少し、固定資産は4,375百万円となり231百万円増加しました。

当第2四半期連結会計期間末における負債の合計は、3,883百万円（前連結会計年度末3,850百万円）となり、33百万円増加しました。流動負債は2,732百万円となり149百万円増加し、固定負債は1,151百万円となり116百万円減少しました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、4,615百万円（前連結会計年度末4,993百万円）となり、378百万円減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期連結業績予想につきましては、本日、別途開示いたしました「2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,737,973	1,324,577
受取手形及び売掛金	785,119	819,510
電子記録債権	692,443	542,235
商品及び製品	112,466	95,660
仕掛品	451,049	421,326
原材料及び貯蔵品	523,836	512,242
未収入金	348,350	354,115
未収法人税等	14,171	-
その他	34,920	53,899
流動資産合計	4,700,331	4,123,568
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,950,878	2,928,393
減価償却累計額	△1,689,627	△1,718,554
建物(純額)	1,261,251	1,209,839
構築物	181,988	179,988
減価償却累計額	△144,044	△144,562
構築物(純額)	37,943	35,426
機械及び装置	5,809,171	5,921,228
減価償却累計額	△4,112,094	△4,166,870
機械及び装置(純額)	1,697,077	1,754,358
車両運搬具	30,098	28,307
減価償却累計額	△17,853	△19,145
車両運搬具(純額)	12,244	9,161
工具、器具及び備品	535,588	532,545
減価償却累計額	△414,765	△424,122
工具、器具及び備品(純額)	120,823	108,422
土地	247,140	245,846
リース資産	216,415	210,488
減価償却累計額	△48,797	△54,868
リース資産(純額)	167,618	155,620
建設仮勘定	91,965	323,554
有形固定資産合計	3,636,064	3,842,229
無形固定資産		
借地権	4,892	4,892
ソフトウェア	2,277	1,772
その他	847	847
無形固定資産合計	8,017	7,513
投資その他の資産		
投資有価証券	79,155	85,226
長期前払費用	2,461	1,764
退職給付に係る資産	329,230	352,652
その他	89,146	86,340
投資その他の資産合計	499,993	525,983
固定資産合計	4,144,076	4,375,726
資産合計	8,844,407	8,499,295

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	313,600	285,640
短期借入金	745,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	233,448	200,108
リース債務	81,251	83,038
未払金及び未払費用	1,010,917	1,241,956
未払法人税等	-	10,692
賞与引当金	162,114	164,070
役員賞与引当金	6,396	5,483
その他	30,361	41,190
流動負債合計	2,583,089	2,732,180
固定負債		
長期借入金	1,127,893	1,037,839
リース債務	64,744	37,258
長期末払金	5,970	5,970
繰延税金負債	59,617	64,328
退職給付に係る負債	9,369	6,167
固定負債合計	1,267,594	1,151,564
負債合計	3,850,683	3,883,744
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	715,000	715,000
資本剰余金	621,796	621,796
利益剰余金	2,522,038	2,261,546
自己株式	△1,808	△1,808
株主資本合計	3,857,026	3,596,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,180	15,638
為替換算調整勘定	△44,422	△100,131
退職給付に係る調整累計額	40,834	33,014
その他の包括利益累計額合計	7,592	△51,478
非支配株主持分	1,129,104	1,070,495
純資産合計	4,993,723	4,615,551
負債純資産合計	8,844,407	8,499,295

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	4,321,386	3,189,543
売上原価	3,835,659	3,027,879
売上総利益	485,727	161,663
販売費及び一般管理費	387,695	356,562
営業利益又は営業損失(△)	98,032	△194,898
営業外収益		
受取利息	1,134	3,199
受取配当金	3,316	3,671
為替差益	10,830	-
その他	17,200	3,052
営業外収益合計	32,482	9,923
営業外費用		
支払利息	6,417	7,250
為替差損	-	13,817
その他	2,133	1,171
営業外費用合計	8,551	22,239
経常利益又は経常損失(△)	121,963	△207,214
特別利益		
固定資産売却益	13	282
投資有価証券売却益	-	2,944
特別利益合計	13	3,227
特別損失		
固定資産除却損	696	2,299
減損損失	16	-
その他	-	1,173
特別損失合計	713	3,473
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	121,263	△207,460
法人税等	39,389	8,938
四半期純利益又は四半期純損失(△)	81,873	△216,399
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,094	△27,848
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	89,968	△188,550

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	81,873	△216,399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,847	4,458
為替換算調整勘定	269,561	△86,468
退職給付に係る調整額	△3,433	△7,820
その他の包括利益合計	244,279	△89,831
四半期包括利益	326,153	△306,230
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,423	△247,621
非支配株主に係る四半期包括利益	99,729	△58,608



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	121,263	△207,460
減価償却費	288,387	176,869
減損損失	16	-
有形固定資産除却損	696	2,299
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△16,242	△23,422
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,222	△2,963
賞与引当金の増減額(△は減少)	173	1,955
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,769	△912
受取利息及び受取配当金	△4,451	△6,871
支払利息	6,417	7,250
為替差損益(△は益)	△149	41
有形固定資産売却損益(△は益)	△13	△282
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△2,944
売上債権の増減額(△は増加)	89,242	117,149
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,069	44,569
仕入債務の増減額(△は減少)	△54,256	△24,801
未払金の増減額(△は減少)	△86,629	29,957
その他の流動資産の増減額(△は増加)	9,986	△5,922
その他の流動負債の増減額(△は減少)	24,420	△2,170
小計	390,923	102,341
利息及び配当金の受取額	4,449	6,869
利息の支払額	△6,483	△7,539
法人税等の支払額	△15,613	△768
営業活動によるキャッシュ・フロー	373,276	100,903
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△159,738	△255,712
有形固定資産の売却による収入	30	581
投資有価証券の取得による支出	△123	△125
投資有価証券の売却による収入	-	3,410
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△24,142	10,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183,974	△241,398
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△65,000	△45,000
長期借入れによる収入	400,000	-
長期借入金の返済による支出	△135,324	△123,394
リース債務の返済による支出	△14,879	△21,829
配当金の支払額	△71,822	△71,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	112,974	△262,181
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,766	△10,719
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	285,509	△413,396
現金及び現金同等物の期首残高	1,199,336	1,737,973
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,484,845	1,324,577

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社は定率法(ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得し建物附属設備および構築物は定額法)を採用し、在外連結子会社は定額法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より当社は減価償却方法を定額法に変更いたしました。

この変更は、グループ内の会計処理の統一を図る観点から、有形固定資産の使用実態を検討した結果、当社で利用する有形固定資産は、耐用年数にわたり安定的に利用しており、費用を均等に計上することが当社の経済的実態をより適切に反映できると判断したため、定額法を採用することにしたものであります。

この変更により、従来の方法によった場合と比べて、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ23百万円減少しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

当社グループは、自動車用部品事業の単一セグメントであるため、記載しておりません。